

質問 ラベプラゾールナトリウム錠 10mg・20mg の簡易懸濁法での投与は可能ですか？

回答 ラベプラゾールナトリウム錠 10mg・20mg は腸溶性のコーティングを施した錠剤であり、簡易懸濁後に投与すると胃酸で失活するため、簡易懸濁法での投与は避けて下さい。簡易懸濁試験も実施していません。

【添付文書の記載】（一部抜粋）

●使用上の注意「8.適用上の注意」（一部抜粋）

(1) 服用時

本剤は腸溶錠であり、服用にあたっては、噛んだり、砕いたりせずに、のみくだすよう注意すること。